

生駒市ごみ組成調査報告書

令和5年3月

7目次

1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
(1) 調査対象地域	1
(2) 調査日程	1
(3) 分類項目	1
(4) 調査対象ごみ	3
(5) その他	3
3. 調査結果	4
(1) 調査対象ごみ量とごみの排出状況	4
1) 調査対象ごみ量	4
2) ごみ袋の種類別排出状況	4
(2) 燃えるごみのごみ組成の実態	5
1) 市全体の燃えるごみ組成の推定方法	5
2) 地区別ごみ組成調査結果の概要	8
3) 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態	15
4) 食品ロスの排出実態	21
4. 有料化導入によるごみの減量効果と今後のごみ減量に向けて	22
【資料編】	
資料1 地域別燃えるごみ袋の種類別排出状況（今年度調査）	25
資料2 過去の調査の地域別燃えるごみ袋の種類別排出状況	26
資料3 生駒市町別住宅形式の割り振りと世帯数・人口	29

1. 調査の目的

生駒市では一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づく施策によるごみ減量効果を把握するため、燃えるごみ中の資源化可能物の混入状況を中心とした燃えるごみのごみ組成調査を実施した。

2. 調査方法

(1) 調査対象地域

市内の新住宅地、旧住宅地、マンションから2地点ずつ選んで、ごみ組成調査の対象地区とした。なお、地点毎に混合して分類作業の対象としている。

(2) 調査日程

ごみ組成調査の日程は表1のとおりである。

表1 ごみ組成調査の日程

地区	地点	サンプリング	分類作業
新住宅地	地点1	令和5年1月11日(水)	令和5年1月13日(金)
	地点2	令和5年1月12日(木)	令和5年1月13日(金)
旧住宅地	地点3	令和5年1月11日(水)	令和5年1月12日(木)
	地点4	令和5年1月12日(木)	令和5年1月12日(木)
マンション	地点5	令和5年1月11日(水)	令和5年1月12日(木)
	地点6	令和5年1月12日(木)	令和5年1月12日(木)

(3) 分類項目

分類項目は表2に示したとおりである。ごみ有料化導入による市民のごみ減量行動の変化を探れるように、また、現在のリサイクル制度において資源化可能な物の排出実態を把握できるように分類項目を設定した。さらに、回収ボックスで回収されている小型家電、発生抑制の観点からリターナブルびん、「水銀に関する水俣条約」の発効、それに伴う「水銀による環境の汚染の防止に関する法律」の制定を考慮し水銀含有製品も分類項目に加えるとともに、食品ロスの排出実態を把握するため、手つかず食品だけでなく、食べ残し等（分類不能な厨芥類含む）を分類項目に加えている。また、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」により資源化の促進が見込まれるプラスチック製品の項目を、プラスチックのみの素材とそれ以外に分けて設定した。

表2 分類項目表

生駒市 分類項目表

	種類 ★マークはあくまで目安 ★容器包装は形状で判断。例) 家庭ラップやサービス業のフタ袋も容器包装とする。	
101	きちんと折った新聞紙	
102	丸めた、何かを包んだ新聞紙、激しく濡れた・汚れた新聞紙	
103	段ボール(ティッシュ箱半分以上の大きさ)★ティッシュ箱～マッチ箱→106、防水加工、激しく汚れ・水濡れ→701	
104	本・雑誌	
105	牛乳パック(アルミコーティング無し) ※個数 ★上部がフタ製の紙パック含む	
106	紙製容器包装(マッチ箱以下の小さな物は701) ★アルミコーティング紙パック、サービス業の袋・箱等含む ★ドロドロの汚れたものは701	
107	再生可能な雑紙(パンフ、封筒、紙筒等 ハガキ半分の大きさ以上 禁忌品、シュレッダーくず、汚れ・水濡れの激しい物は701)	
108	紙おむつ(ペットシート除く) ※枚数 ★パンツやパッドタイプ	
201	プラスチック製容器包装(小さな物、汚れの激しい物は除く) ★サービス業、家庭用ラップ、アルミ蒸着等含む。バラはダメ。★小さな物や汚れの激しい物は205	
202	白色発泡食品トレイ ※枚数 ★汚れの激しい物は205	
203	レジ袋 ※枚数 ★汚れの激しい物は205	
204	ペットボトル(分別収集対象) ★汚れの激しい物含む	
205	汚れの激しいプラスチック製容器包装 (寿司の醤油小袋やフレッシー等以下の小さな物、汚れの激しい物。下に口を向けたら落ちる容器・袋はきれいと思わず)	
301	衣服(上着、ズボン、スカート) フリーマーケットへ出せる物 下着、靴下、寝具等除く	
302	綿製品(Tシャツ、シーツ、タオル等) ウェス利用 ★生地表示見る	
303	くつ・靴(スリッパは除く、ゴム靴や布製マイバックもOK 革製に限定しない)	
400	リターナブルびん ★汚れた物、細かく割れた物は605	
401	ワンウェイびん ★汚れた物、細かく割れた物は605	
402	缶(飲料缶、缶詰、缶箱等) ★煙草を詰める等汚れた物は605 飲料缶には→	
403	なべ・釜等金属製品(ねじ等小さいものも含む 資源化可能な単一金属製品)	
404	スプレー缶 ※本数	
405	小型家電(小さな家電製品すべて) ※個数 ★写真	
501	乾電池 ※個数 ★種別個数は記録(筒形=ニッケル系オキシライド、アルカリ電池のエボルタ等も有り、 なお、006p含む。ボタン型、2次=充電式EVOLTA、エネループ、サイクルエナジー等)	
502	蛍光管 ※本数	
503	その他水銀含有製品 ※個数	
601	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器	
602	割れていない食器(陶磁器)	
603	割れていない食器(ガラス製)	
605	不燃性捨てる物(603以外のガラス製品、資源化不可の金属製品(傘等の複合金属、インシュート、かなだわし)、日用品ボトル残留液体、土砂等) ★割れている陶磁器や食器以外の陶磁器製品は601 単一金属製品は403 アルミ箔は701	
701	可燃性捨てる物(ティッシュ、リサイクルできない紙、シュレッダーくず、禁忌品・小さな紙、布類、ゴム・革製品、衣類・綿製品外の繊維類、木製品、カイロ・アルミ箔等、乾燥剤、保冷剤)	
702	プラスチック製品(100%プラスチック素材)	
703	プラスチック製品(プラスチック素材以外が一部含まれるもの)	
801	調理くず(コーヒー殻・茶殻、ペットフード等含む 動物の敷き藁は804)	
802	食べ残しなど(分類不能な厨芥類含む)	
803	手つかず食品(1/2以上原型有り)	
804	剪定枝・生け花	
901	ごみ袋(原則有料指定袋。剪定枝、紙おむつは透明・半透明袋排出可。他にボランティア袋有り)	

(4) 調査対象ごみ

調査対象ごみ量（分類作業量）は、前回の令和3年度調査と同様に、新住宅地と旧住宅地は調査量を概ね180kg（今回の調査では59～71袋）、マンションは概ね80kg（同じく38袋）を調査の対象とした。

調査対象ごみのサンプリングにあたっては、季節変動の大きな剪定枝や非日常的な引っ越しごみ等がごみ袋にまとまって排出された場合、ごみ組成に与える影響が大きいため調査対象外とすることとしている。このため、サンプリングしたごみ袋数は調査対象ごみ袋数より2～3割程度多くし、新住宅地は92袋、旧住宅地は92袋、マンションは45袋とした。

表3 サンプリング量と調査対象ごみ量

地区	サンプリング量			調査対象ごみ量		
	袋数	重量(kg)	容積(ℓ)	袋数	重量(kg)	容積(ℓ)
新住宅地	92	273.572	2,052	59	181.336	1,332
旧住宅地	92	235.182	1,568	71	181.516	1,188
マンション	45	102.466	810	38	86.724	693
合計	229	611.220	4,430	168	449.576	3,213

(5) その他

容積は、一定容量の目盛りが刻まれた容器に入れ、最初のごみ袋計量時は上部を軽くならす程度で、分類後は、柔軟物については上部より一定の圧力（5kg（約60kg/m²）程度相当）、硬化物は上部を軽くならす程度で測定した。なお、牛乳パック、白色発泡食品トレイ、レジ袋、スプレー缶、小型家電、乾電池、蛍光灯、その他水銀含有製品、紙おむつは個数も測定した（測定した項目は表2分類項目表参照）。

写真1 分類作業風景



3. 調査結果

(1) 調査対象ごみ量とごみの排出状況

1) 調査対象ごみ量

調査対象ごみ量（分類作業量）は表4のとおりである。前回の令和3年度調査と同様に新住宅地と旧住宅地は概ね180kg、マンションは概ね80kgを調査対象ごみ量とした。見かけ比重は3地区全体で0.140である。

表4 調査対象ごみ量

地区	袋数	重量(kg)	容積(ℓ)	見かけ比重
新住宅地	59	181.336	1,332	0.136
旧住宅地	71	181.516	1,188	0.153
マンション	38	86.724	693	0.125
合計	168	449.576	3,213	0.140

2) ごみ袋の種類別排出状況

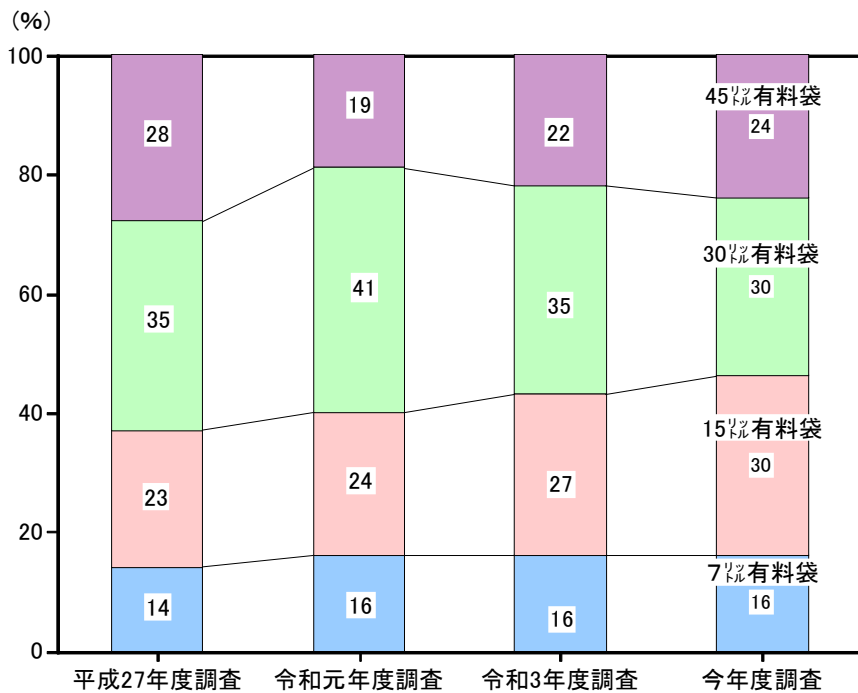
有料指定袋の大きさ別排出袋数割合とその推移を表5、図1に示す。袋数で見ると、30ℓが一番多く、次いで15ℓと続き、45ℓの袋の割合は約24%であった。45ℓの袋の割合を過去の調査結果と比較すると、有料化導入直後の平成27年度調査の約28%からは減少しているが、令和元年度、令和3年度調査の約19%、約22%からは増加した。

表5 有料指定袋（燃えるごみ袋）の種類別排出状況

	7ℓ有料袋	15ℓ有料袋	30ℓ有料袋	45ℓ有料袋	合計
袋数	36	68	70	55	229
重量(kg)	52.232	135.814	210.004	213.170	611.220
容積(ℓ)	213	822	1,590	1,805	4,430
1袋当たりの重量(kg/袋)	1.451	1.997	3.000	3.876	2.669
1袋当たりの容積(ℓ/袋)	5.9	12.1	22.7	32.8	19.3
見かけ比重	0.245	0.165	0.132	0.118	0.138

注) 調査対象3地区の単純合計・平均値である。

図1 有料指定袋（燃えるごみ）の大きさ別排出袋数割合とその推移



注) H27 と R1 年度は調査対象ごみ量における排出状況、R3 と今年度(R4)はサンプリング量における排出状況である。

(2) 燃えるごみのごみ組成の実態

以下には、調査3地区の燃えるごみのごみ組成と、今回の調査結果から推定した市全体の燃えるごみ組成の実態を整理した。最初に、市全体の燃えるごみ組成の推定方法について整理した。

1) 市全体の燃えるごみ組成の推定方法

市全体の燃えるごみ組成の推定は、3つの住宅形式別燃えるごみ組成の割合に、表6に示す住宅形式別燃えるごみ年間収集量（重量、容積）を乗じ、その値を分類項目毎に合計し、市全体の燃えるごみ収集量に対する各項目割合を求めて算出した。

なお、3地区各々の収集量は表6に示す地区別人口割合で令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）の燃えるごみの収集量（18,244t まごころ収集を含む）を地区別に配分し、（配分割合算定の考え方は<参考>参照。また、住宅形式別人口割合の設定は資料編参照）、容積による収集量は、今回の調査結果から各地区の容積換算係数（＝表6に示す見かけ比重。ただし、一定の圧力をかけて測定した分類作業後の見かけ比重であり、表4に示す分類作業前に測定した見かけ比重と数値は異なる。）を求め、その係数を用いて重量から容積に換算した。

各地区の重量と容積による収集量の配分結果は表6に示すとおりであり、新住宅地、旧住宅地、マンションの各収集量と3つの住宅形式別燃えるごみ組成調査結果を用いて市全体の燃えるごみ組成を推定した。

表 6 市全体の燃えるごみ組成推定のための住宅形式別燃えるごみ年間収集量(重量、容積)

	新住宅地	旧住宅地	マンション (3階建て以上)	合計
推定人口(人)*1	44,955	48,480	24,511	117,946
(割合)	(38.1%)	(41.1%)	(20.8%)	(100.0%)
R3.4～R4.3 燃えるごみ収集量(t)	6,951	7,498	3,795	18,244
燃えるごみ容積収集量*2 (千ℓ)	53,061	41,198	31,625	125,884
(見かけ比重*3)	(0.131)	(0.182)	(0.120)	—

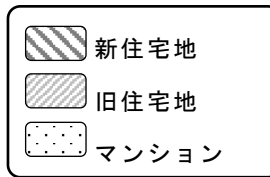
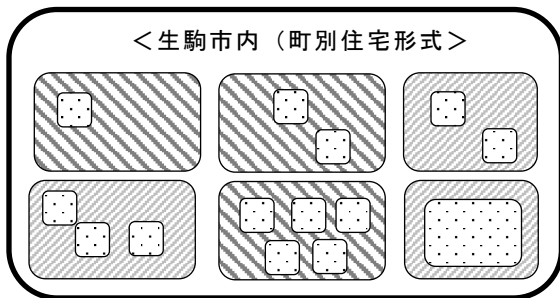
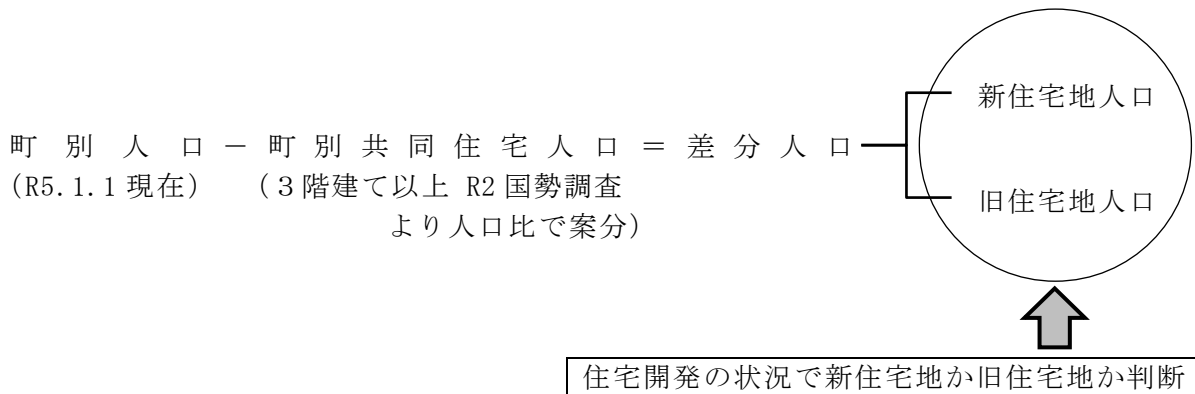
*1 推計人口は令和5年1月1日現在(資料3参照)。

*2 令和3年4月～令和4年3月燃えるごみ量÷見かけ比重で算出している。

*3 分類作業後の見かけ比重であり、表4の分類作業前の見かけ比重とは数値は異なる。

<参考>住宅形式別人口の算定イメージ

住宅形式別人口の算定イメージは下図のとおりであり、新住宅地と旧住宅地は住宅開発の状況から町別に設定し、両者の住宅地に立地するマンション居住人口は、国勢調査（令和2年）による町別共同住宅人口（3階建て以上）より人口比で案分、町別総人口から共同（マンション）住宅人口を除いた残りの人口を、住宅開発の状況から設定した新住宅地又は旧住宅地のどちらかに町別にあてはめ、当該町の住宅形式別人口とした。詳細は資料3に整理している。



[算出式]
 Σ (diagonal lines) = (新住宅人口 - マンション居住人口)
 Σ (horizontal lines) = (旧住宅人口 - マンション居住人口)
 Σ (dots) = 国勢調査によるマンション居住人口

- 住宅地の開発状況から町別に新住宅地か旧住宅地かを設定した

<参考>市全体平均の燃えるごみ組成の推定方法の例示（きちんと折った新聞紙の場合）

分類項目	新住宅地					旧住宅地					マンション					生駒市全体平均							
	重量 (t)	(%)	容積 (千t)	(%)	枚数 (千枚)	重量 (t)	(%)	容積 (千t)	(%)	枚数 (千枚)	重量 (t)	(%)	容積 (千t)	(%)	枚数 (千枚)	重量 (t)	(%)	容積 (千t)	(%)	枚数 (千枚)			
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	a=①×②	0.1	②																		
		段ボール(ティラ箱半分以上の大きさ)																					
		本・雑誌																					
■ごみ	可燃性捨てる物	プラスチック製品																					
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙																					
		紙おむつ ※																					
		汚れの激しいプラスチック製容器包装																					
		可燃物 小計																					
		不燃性捨てる物	その他水銀含有製品 ※																				
			不燃物 小計																				
		ごみ袋(原則有料指定プラ袋)																					
			ごみ合計																				
		【ごみ全量】		7,090	100.0	44,581	100.0	7,741	100.0	49,940	100.0	3,777	100.0	25,524	100.0	18,608	100.0	120,055	100.0				
		①				③				⑤				⑦									

2) 地区別ごみ組成調査結果の概要

燃えるごみのごみ組成実態について今年度の地区別調査結果を表8-1、また、令和3年度と令和元年度の調査結果をまとめて表8-2、有料化導入後の平成27年度の地区別調査結果を表8-3に示した。以下、有料化導入以降のごみ組成の変化を中心に整理した。

また、令和元年度の調査結果から『食品ロス（食べ残し、手つかず食品）』の排出実態についても把握した。なお、令和元年度の調査結果から食品ロスの排出実態把握のため、これまでの一般厨芥類を「調理くず」と「食べ残し」に分けてごみ組成調査を実施し、調理くず（コーヒー・茶殻等含む）は堆肥化による資源化対象物、食べ残し（分類不能・流出水分等含む）は発生抑制・リユース対象物として扱ったため、ごみ組成調査の結果表の食品廃棄物関連の取り扱いが表8-1・2と表8-3では異なる。

以下には、地区別に平成27年度、令和元年度、令和3年度と今年度の地区別調査結果を中心に整理するとともに、全市平均のごみ組成の変化についても整理している。ただし、全市平均の変化については、「3) 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態」において、あらためて整理（表9参照）している。

また、ごみ袋有料化以降の燃えるごみ中の資源類の割合の変化を表7にまとめた。

表7 燃えるごみ中の資源類の変化

	新住宅				旧住宅			
	H27	R1	R3	R4	H27	R1	R3	R4
従来からの古紙	2.0	2.4	1.1	1.7	1.3	2.3	1.8	1.9
雑紙	8.5	10.1	7.8	8.5	8.6	8.1	7.1	11.1
プラ容器汚い含む	10.4	9.7	10.8	11.3	10.1	10.6	11.6	9.4
プラ容器きれい	7.3	5.2	7.7	8.6	6.2	7.1	7.9	6.9
レジ袋	1.3	0.6	0.8	0.8	1.2	1.0	0.8	0.7
厨芥類	43.9	43.6	39.9	40.8	43.0	43.5	43.1	43.3
手つかず	7.1	6.5	8.0	9.4	5.9	7.7	6.0	9.2
びん・缶・ペット	0.3	0.5	0.5	0.6	0.2	1.1	1.4	0.5

	マンション				市全体			
	H27	R1	R3	R4	H27	R1	R3	R4
従来からの古紙	3.0	2.0	6.2	4.5	1.9	2.2	2.4	2.4
雑紙	14.3	12.7	10.9	11.8	9.8	9.8	8.1	10.1
プラ容器汚い含む	11.5	10.9	12.3	10.4	10.4	10.4	11.4	10.2
プラ容器きれい	7.4	6.1	9.4	8.1	6.8	6.2	8.2	7.7
レジ袋	1.1	1.0	1.0	0.7	1.2	0.9	0.9	0.7
厨芥類	40.2	38.9	43.0	40.2	42.9	42.6	41.9	42.3
手つかず	5.1	4.0	10.5	5.9	6.2	6.5	7.7	8.5
びん・缶・ペット	0.2	0.7	0.9	0.7	0.2	0.7	0.9	0.6

- ① （きちんと折った）新聞紙、段ボール、本・雑誌、牛乳パックといった従来から分別・回収されていた古紙類については、地区別にはバラ付いているが全市平均では若干増加している（表7・9参照）。
- ② 紙製容器包装や再生可能な紙のようなミックスペーパー（雑がみ）系の古紙類については、新住宅地、旧住宅地、マンションすべてで減少傾向にあったが今年度は増加している（表7・9参照）。
- ③ プラスチック製容器包装については、表8・9の最下段にきれいなプラスチック製容器包装と汚れの激しいプラスチック製容器包装を合わせた燃えるごみ中の

プラスチック製容器包装の割合を示しているが、全地区ではほぼ横ばいである（表 7 参照）。分別対象としているきれいなプラスチック製容器包装（白色発泡食品トレイ、レジ袋を含む）で見ると、旧住宅以外では若干増加傾向である（表 7・9 参照）。

- ④ レジ袋については、全地区で減少傾向である（表 7・9 参照）。
- ⑤ 厨芥類（食品廃棄物）の割合は、平成 27 年度調査では「手つかず食品を含む食品廃棄物合計」、令和元年度調査からは「食品ロスを含む食品廃棄物合計」の欄に整理している。全地区・全市平均ともにほぼ横ばいである（表 7・9 参照）。
- ⑥ 無駄な食材を買わない、冷蔵庫にある食材を活用して料理を作るなどにより発生抑制することが必要とされている手つかず食品は、全地区で増加傾向である（表 7・9 参照）。
- ⑦ その他として、ペットボトル、びん、缶等の飲料・食品の容器は、もともと分別排出が徹底されていることもあり、平成 27 年度、令和元年度、令和 3 年度調査、今年度調査のいずれでも燃えるごみ中への排出割合はかなり低い。

写真 2 燃えるごみに排出されたごみの内容



[手つかず食品(新住宅地)]



[手つかず食品(旧住宅地)]



[手つかず食品(マンション)]



[調理くず]

写真2 燃えるごみに排出されたごみの内容



〔食べ残し〕



〔紙製容器包装〕



〔再生可能な雑紙〕



〔プラスチック製品〕



〔きれいなプラスチック製容器包装〕



〔汚れたプラスチック製容器包装〕



〔びん〕



〔小型家電〕

表 8-1 調査実測値による調査した3つの住宅形式別ごみ組成調査の結果（今年度調査結果）

分類項目		新住宅地				旧住宅地				マンション				
		重量		容積		重量		容積		重量		容積		
		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)	(kg)	(%)	(ℓ)	(%)	(kg)	(%)	(ℓ)	(%)	
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	0.768	0.4	2	0.1	0.986	0.6	4	0.4	1.078	1.3	6	0.8
		段ボール(フェイス箱半分以上の大きさ)	1.004	0.6	20	1.5	0.322	0.4	3	0.4	0.322	0.4	3	0.4
		本・雑誌	0.490	0.3	1	0.1	1.622	0.9	3	0.3	1.880	2.2	7	1.0
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	0.850	0.5	20	1.5	0.858	0.5	10	1.0	0.618	0.7	15	2.1
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	9.490	5.3	190	13.9	12.803	7.2	145	14.7	5.722	6.7	120	16.8
		再生可能な雑紙(ハガキ半分の大きさ以上・禁品・汚れた紙除く)	5.713	3.2	30	2.2	7.087	4.0	45	4.6	4.415	5.1	40	5.6
		小計	18.315	10.2	263	19.2	23.356	13.0	207	21.0	14.035	16.4	191	26.8
		<何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計>	18.429	10.2	264	19.3	23.782	13.3	209	21.2	14.079	16.4	191	26.8
	古布類	綿製品	1.274	0.7	10	0.7	0.756	0.4	4	0.4	0.306	0.4	2	0.3
		プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	13.956	7.8	330	24.1	11.177	6.2	250	25.4	6.304	7.4	135	18.9
	プラスチック製容器包装類	白色発泡食品トレイ ※	0.088	0.0	15	1.1	0.041	0.0	3	0.3	0.034	0.0	5	0.7
		レジ袋 ※	1.386	0.8	30	2.2	1.221	0.7	22	2.2	0.634	0.7	15	2.1
		ペットボトル	0.632	0.4	25	1.8	0.525	0.3	20	2.0	0.550	0.6	20	2.8
		小計	16.062	8.9	400	29.2	12.964	7.2	295	29.9	7.522	8.8	175	24.5
	ガラス類	ワンウェイびん	0.362	0.2	1	0.1	0.328	0.2	0	0.0				
		蛍光灯 ※												
		小計	0.362	0.2	1	0.1	0.328	0.2	0	0.0	0.000	0	0	0
	金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)	0.022	0.0	0	0.0	0.040	0.0	0	0.0	0.022	0.0	0	0.0
		缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)	0.040	0.0	0	0.0	0.040	0.0	0	0.0	0.022	0.0	0	0.0
		小型家電(小さな家電製品すべて) ※	0.432	0.2	3	0.2	0.032	0.0	0	0.0	0.498	0.6	2	0.3
		スプレー缶 ※	0.082	0.0	0	0.0	0.022	0.0	0	0.0	0.014	0.0	0	0.0
		乾電池 ※	0.048	0.0	0	0.0	0.014	0.0	0	0.0	0.020	0.0	0	0.0
		小計	0.624	0.3	3	0.2	0.148	0.1	0	0.0	0.576	0.7	2	0.3
	陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器					0.102	0.1	0	0.0				
	食品廃棄物等	<参考>資源化対象物合計(食品廃棄物等除く)	36.637	20.4	677	49.5	37.654	21.0	506	51.3	22.439	26.2	370	51.9
調理くず(コーヒー・茶殻等含む)		41.336	23.0	100	7.3	47.359	26.5	75	7.6	21.353	24.9	60	8.4	
<参考>食品ロスを含む食品廃棄物合計		73.292	40.8	180	13.1	77.453	43.3	143	14.5	34.433	40.2	95	13.3	
剪定枝・生け花		1.680	0.9	10	0.7	1.225	0.7	8	0.8	0.509	0.6	6	0.8	
小計		43.016	23.9	110	8.0	48.584	27.1	83	8.4	21.862	25.5	66	9.3	
資源化対象物合計(食品ロスを除く調理くず含む)		79.653	44.3	787	57.5	86.238	48.2	589	59.7	44.301	51.7	436	61.2	
<参考>食品ロスを含む食品廃棄物等加えた資源化可能物合計		111.609	62.1	867	63.3	116.332	65.0	657	66.6	57.381	66.9	471	66.1	
■発生抑制・リユース対象物	割れていない食器(陶磁器)									0.114	0.1	0	0.0	
	割れていない食器(ガラス製)													
	衣服(上着、ズボン、スカート)	2.157	1.2	15	1.1	0.552	0.3	4	0.4	0.442	0.5	2	0.3	
	リターナブルびん													
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	1.256	0.7	10	0.7					0.564	0.7	3	0.4	
	食品ロス	食べ残し(分類不能、流出水分等含む)	15.045	8.4	20	1.5	13.603	7.6	15	1.5	8.017	9.4	10	1.4
		手つかず食品(1/2以上原型保持)	16.911	9.4	60	4.4	16.491	9.2	53	5.4	5.063	5.9	25	3.5
	食品ロス小計	31.956	17.8	80	5.8	30.094	16.8	68	6.9	13.080	15.3	35	4.9	
	<参考>厨芥類(食品廃棄物)中の食品ロスの割合		31.956	43.6	80	44.4	30.094	38.9	68	47.6	13.080	38.0	35	36.8
	発生抑制・リユース対象物合計		35.369	19.7	105	7.7	30.646	17.1	72	7.3	14.200	16.6	40	5.6
■ごみ	可燃物	可燃性捨てる物(紙くず、布・フラゴム・革・木製品カド・アヒラシ等)	48.893	27.2	295	21.5	41.081	22.9	185	18.8	22.059	25.7	155	21.7
		プラスチック製品(100%)	3.763	2.0	40	3.8	1.451	1.3	20	2.6	1.384	2.1	20	4.5
		プラスチック製品(一部)	0.945	2.0	15	3.8	0.356	1.3	5	2.6	0.122	2.1	1	4.5
		汚れた激しいプラスチック製容器包装	4.817	2.7	50	3.7	4.309	2.4	40	4.1	1.910	2.2	25	3.5
		在宅医療・医療廃棄物	0.114	0.1	1	0.1	0.426	0.2	2	0.2	0.044	0.1	0	0.0
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	1.324	0.7	20	1.5	0.776	0.4	15	1.5	0.446	0.5	10	1.4
		紙おむつ ※	0.717	0.4	3	0.2	9.827	5.5	20	2.0				
		小計	60.573	33.7	424	31.0	58.226	32.5	287	29.1	25.965	30.3	211	29.6
	不燃物	不燃性捨てる物(日用品ホールの残差、硬いアルミ製品含む)	2.904	1.6	8	0.6	2.470	1.4	3	0.3	0.558	0.7	1	0.1
		その他水銀含有製品 ※												
	不燃物 小計		2.904	1.6	8	0.6	2.470	1.4	3	0.3	0.558	0.7	1	0.1
	ごみ袋(原則有料指定布袋)		1.305	0.7	45	3.3	1.437	0.8	35	3.5	0.709	0.8	25	3.5
ごみ合計		64.782	36.0	477	34.8	62.133	34.7	325	33.0	27.232	31.8	237	33.2	
【調査ごみ全量】		179.804	100.0	1369	100.0	179.017	100.0	986	100.0	85.733	100.0	713	100.0	
プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く		20.247	11.3	425	31.0	16.748	9.4	315	31.9	8.882	10.4	180	25.2	

表 8-2 調査実測値による調査した3つの住宅形式別ごみ組成調査の結果（令和3年度調査結果）

分類項目	新住宅地					旧住宅地					マンション					
	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)	
	(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	0.148	0.1	1	0.1	0.580	0.3	3	0.3		2.066	2.5	5	0.9	
		段ボール(テイク箱半分以上の大きさ)	0.477	0.3	8	0.7	1.279	0.7	23	2.0		1.020	1.2	19	3.5	
		本・雑誌	0.118	0.1	0	0.0	0.326	0.2	1	0.1		1.400	1.7	2	0.4	
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	1.335	0.7	27	2.4	46	1.022	0.6	23	2.0	30	0.609	0.7	12	2.2
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	9.251	5.0	165	14.5		7.860	4.3	161	13.8		4.595	5.6	84	15.4
		再生可能な雑紙(ハガキ半分の大きさ以上、禁忌品・汚れた紙除く)	4.995	2.7	38	3.3		5.171	2.8	46	3.9		4.337	5.3	23	4.2
		小計	16.324	8.9	239	21.0		16.238	8.9	257	22.0		14.027	17.2	145	26.6
	「何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計」	16.994	9.3	251	22.1		17.495	9.5	280	24.0		14.555	17.8	153	28.0	
	古布類	縫製品	0.120	0.1	0	0.0		0.100	0.1	0	0.0		0.278	0.3	2	0.4
		プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	12.538	6.8	242	21.3		12.954	7.1	246	21.1		6.857	8.4	135	24.7
	プラスチック製容器包装類	白色発泡食品トレイ ※	0.091	0.0	12	1.1	23	0.152	0.1	19	1.6	30	0.010	0.0	1	0.2
		レジ袋 ※	1.514	0.8	28	2.5	206	1.453	0.8	27	2.3	198	0.855	1.0	12	2.2
		ペットボトル	0.565	0.3	19	1.7	21	2.097	1.1	46	3.9	73	0.300	0.4	8	1.5
		小計	14.708	8.0	301	26.5		16.656	9.1	338	29.0		8.022	9.8	156	28.6
	ガラス類	ワンウェイびん	0.236	0.1	0	0.0		0.368	0.2	1	0.1		0.384	0.5	1	0.2
蛍光管 ※																
小計		0.236	0.1	0	0.0		0.368	0.2	1	0.1		0.384	0.5	1	0.2	
金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)															
	缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)	0.034	0.0	0	0.0		0.060	0.0	0	0.0		0.042	0.1	0	0.0	
	小型家電(小さな家電製品すべて) ※	0.426	0.2	1	0.1	4	0.162	0.1	1	0.1	1					
	スプレー缶 ※											0.264	0.3	1	0.2	
	乾電池 ※	0.034	0.0	0	0.0	3									2	
小計	0.494	0.3	1	0.1		0.222	0.1	1	0.1		0.306	0.4	1	0.2		
陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器															
■発生抑制・リユース対象物	資源化対象物合計(食品廃棄物等除く)		31.882	17.4	541	47.6	33.584	18.3	597	51.2		23.017	28.2	305	55.9	
	食品廃棄物等	調理くず(コーヒー・茶殻等含む)	40.220	21.9	66	5.8		48.079	26.2	89	7.6		18.527	22.7	31	5.7
		※参考)食品ロスを含む食品廃棄物合計	73.347	39.9	112	9.9		78.912	43.1	127	10.9		35.157	43.0	60	11.0
		剪定枝・生け花	1.178	0.6	5	0.4		1.165	0.6	8	0.7		0.104	0.1	1	0.2
	小計	41.398	22.5	71	6.2		49.244	26.9	97	8.3		18.631	22.8	32	5.9	
	資源化対象物合計(食品ロスを除く調理くず含む)		73.280	39.9	612	53.8		82.828	45.2	694	59.5		41.648	51.0	337	61.7
	※参考)食品ロスを含む食品廃棄物等加えた資源化可能物合計		106.407	58.0	658	57.9		113.661	62.0	732	62.8		58.278	71.3	396	67.0
	発生抑制・リユース対象物合計	割れていない食器(陶磁器)														
		割れていない食器(ガラス製)														
		衣服(上着、ズボン、スカート)	1.058	0.6	5	0.4		1.496	0.8	5	0.4					
リターナブルびん																
くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)		0.960	0.5	5	0.4		1.865	0.9	12	1.0		0.460	0.6	5	0.9	
食べ残し(分類不能、流出水分を含む)		18.350	10.0	15	1.3		19.796	10.8	15	1.3		8.061	9.9	6	1.1	
食品ロス		14.777	8.0	31	2.7		11.037	6.0	23	2.0		8.569	10.5	23	4.2	
手つかず食品(1/2以上原型保持)		33.127	18.0	46	4.0		30.833	16.8	38	3.3		16.630	20.3	29	5.3	
食品ロス小計		33.127	18.0	46	4.0		30.833	16.8	38	3.3		16.630	20.3	29	5.3	
※参考)厨芥類(食品廃棄物)中の食品ロスの割合	33.127	45.2	46	41.1		30.833	39.1	38	29.9		16.630	47.3	29	48.3		
発生抑制・リユース対象物合計	35.145	19.1	56	4.9		33.994	18.6	55	4.7		17.090	20.9	34	6.2		
■ごみ	可燃物 小計	可燃性捨てる物(紙くず、布・フロン・革・木製品、PET・7角3角等)	63.617	34.7	306	26.9		46.826	25.4	236	20.2		17.550	21.5	95	17.4
		プラスチック製品	3.672	2.0	43	3.8		2.382	1.3	30	2.6		1.716	2.1	25	4.5
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	0.670	0.4	12	1.1		1.257	0.7	23	2.0		0.528	0.6	8	1.5
		紙おむつ ※						7.097	3.9	23	2.0	48				
		汚れの激しいプラスチック製容器包装	5.623	3.1	70	6.2		6.890	3.7	65	5.6		2.296	2.8	28	5.1
		汚れた激しいプラスチック製容器包装	73.582	40.1	431	37.9		64.052	35.0	377	32.3		22.090	27.0	156	28.6
	不燃物 小計	不燃性捨てる物(日用品・ボトルの残液、寝いり製品含む)	0.164	0.1	0	0.0		0.864	0.5	2	0.2		0.174	0.2	0	0.0
		その他水銀含有製品 ※														
		小計	0.164	0.1	0	0.0		0.864	0.5	2	0.2		0.174	0.2	0	0.0
	ごみ袋(原則有料指定プラスチック)	1.427	0.8	38	3.3		1.497	0.8	38	3.3		0.726	0.9	19	3.5	
	ごみ合計	75.173	40.9	469	41.2		66.413	36.2	417	35.8		22.990	28.1	175	32.1	
【調査ごみ全量】	183.598	100.0	1,137	100.0		183.235	100.0	1,166	100.0		81.728	100.0	546	100.0		
プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く	19.766	10.8	352	31.0		21.249	11.6	357	30.6		10.018	12.3	176	32.2		

表 8-2 調査実測値による調査した3つの住宅形式別ごみ組成調査の結果（令和元年度調査結果）

分類項目	新住宅地				旧住宅地				マンション						
	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)
	(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)	
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	0.088	0.0	1	0.1	0.338	0.2	1	0.1	0.320	0.4	1	0.2	
		段ボール(テリコ箱半分以上の大きさ)	0.512	0.3	10	0.9	0.513	0.3	15	1.3	0.236	0.3	2	0.3	
		本・雑誌	2.451	1.3	5	0.4	2.600	1.4	6	0.5	0.472	0.6	1	0.2	
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	1.310	0.7	4	0.3	0.690	0.4	20	1.7	0.594	0.7	15	2.5	16
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	6.181	3.4	140	11.9	6.627	3.6	130	11.1	3.646	4.5	80	13.3	
		再生可能な雑紙(ハイガキ半分の大きさ以上・禁忌品・汚れた紙除く)	12.165	6.7	60	5.1	8.291	4.5	45	3.9	6.509	8.1	50	8.3	
		小計	22.707	12.4	220	18.7	19.059	10.4	217	18.6	11.777	14.6	149	24.8	
	古布類	綿製品	25.088	13.7	250	21.3	20.680	11.3	247	21.2	18.557	23.1	169	28.1	
	プラスチック製容器包装類	プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	8.296	4.6	210	17.9	11.108	6.1	220	18.9	4.078	5.1	105	17.4	
		白色発泡食品トレイ ※	0.048	0.0	5	0.4	0.102	0.1	15	1.3	0.024	0.0	2	0.3	6
		レジ袋 ※	1.154	0.6	36	3.1	1.869	1.0	33	2.8	0.774	1.0	25	4.2	107
		ペットボトル	0.786	0.4	30	2.6	1.021	0.6	40	3.4	0.204	0.3	7	1.2	
		小計	10.284	5.6	281	24.0	14.100	7.8	308	26.4	5.080	6.4	139	23.1	
	ガラス類	フロンエーびん					0.578	0.3	1	0.1	0.256	0.3	0	0.0	
		蛍光管 ※													
	小計	0.000	0.0	0	0.0	0.578	0.3	1	0.1	0.256	0.3	0	0.0		
金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)	0.086	0.0	0	0.0	0.170	0.1	0	0.0	0.044	0.1	0	0.0		
	缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)	0.044	0.0	0	0.0	0.424	0.2	8	0.7	0.088	0.1	1	0.2		
	小型家電(小さな家電製品すべて) ※	1.162	0.6	6	0.5	0.498	0.3	2	0.2	8					
	スプレー缶 ※					0.166	0.1	1	0.1	3					
	乾電池 ※	0.284	0.2	0	0.0	0.182	0.1	0	0.0	8	0.020	0.0	0	0.0	2
小計	1.576	0.8	6	0.5	1.440	0.8	11	1.0	0.152	0.2	1	0.2			
陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器														
資源化対象物合計(食品ロスを除く)	34.567	18.8	507	43.2	35.365	19.4	538	46.2	17.443	21.7	290	48.3			
食品廃棄物等	調理くず(コーヒー、茶殻等含む)	47.807	26.3	125	10.7	50.748	27.7	130	11.1	16.805	20.9	45	7.5		
	※参考:食品ロスを含む食品廃棄物合計	79.395	43.6	180	15.3	79.640	43.5	185	15.9	31.220	39.0	85	14.1		
	剪定枝・生け花	0.466	0.3	4	0.3	3.109	1.7	20	1.7	0.157	0.2	1	0.2		
	小計	48.273	26.6	129	11.0	53.857	29.4	150	12.8	16.962	21.1	46	7.7		
	資源化対象物合計(食品ロスを除く調理くず含む)	82.840	45.4	636	54.2	89.222	48.8	688	59.0	34.405	42.8	336	56.0		
※参考:食品ロスを含む食品廃棄物等加えた資源化可能物合計	114.428	62.7	691	58.8	118.114	64.6	743	63.8	48.820	60.9	376	62.6			
■発生抑制・リユース対象物	割れていない食器(陶磁器)														
	割れていない食器(ガラス製)														
	衣服(上着、ズボン、スカート)	0.502	0.3	2	0.2	0.444	0.2	2	0.2	1.142	1.4	6	1.0		
	リターナブルびん														
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	0.328	0.2	2	0.2	0.504	0.3	3	0.3						
	食品ロス	食べ残し(分類不能、流出水分等含む)	19.683	10.8	15	1.3	14.729	8.1	15	1.3	11.188	14.0	20	3.2	
	手つかず食品(1/2以上原型保持)	11.905	6.5	40	3.4	14.163	7.7	40	3.4	3.227	4.0	20	3.3		
	食品ロス小計	31.588	17.3	55	4.7	28.892	15.8	55	4.7	14.415	18.0	40	6.5		
	※参考:厨芥類(食品廃棄物)中の食品ロスの割合	31.588	39.8	55	30.6	28.892	36.3	55	29.7	14.415	46.2	40	47.1		
	発生抑制・リユース対象物合計	32.418	17.8	59	5.1	29.840	16.3	60	5.2	15.557	19.4	46	7.5		
■ごみ	可燃性捨てる物(紙くず、布・プラスチック・革・木製品、カゴ・アザラシ等)	51.698	28.5	305	25.9	46.064	25.1	300	25.7	18.722	23.3	120	19.9		
	プラスチック製品														
	丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	2.381	1.3	30	2.6	1.621	0.9	30	2.6	6.780	8.5	20	3.3		
	紙おむつ ※	2.308	1.3	7	0.6	5.206	2.8	25	2.1	59	0.144	0.2	0.0	0.0	4
	汚れた激しいプラスチック製容器包装	8.144	4.5	100	8.5	6.416	3.5	25	2.1	3.897	4.9	60	10.0		
	可燃物 小計	64.531	35.6	442	37.6	59.307	32.3	380	32.5	29.543	36.9	200	33.2		
	不燃性捨てる物(日用品・ボトルの残液、硬い7は製品含む)	1.010	0.6	1	0.1	3.404	1.9	3	0.3	0.140	0.2	0	0.0		
	その他水銀含有製品 ※														
不燃物 小計	1.010	0.6	1	0.1	3.404	1.9	3	0.3	0.140	0.2	0	0.0			
ごみ袋(原則有料指定プラスチック)	1.179	0.6	35	3.0	1.309	0.7	35	3.0	0.585	0.7	20	3.3			
ごみ合計	66.720	36.8	478	40.7	64.020	34.9	418	35.8	30.268	37.8	220	36.5			
【調査ごみ全量】	181.978	100.0	1,173	100.0	183.082	100.0	1,166	100.0	80.230	100.0	602	100.0			
プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く	17.642	9.7	351	29.9	19.495	10.6	293	25.1	8.773	10.9	192	31.9			

表 8-3 調査実測値による調査した3つの住宅形式別ごみ組成調査の結果（平成27年度調査結果）

分類項目	新住宅地					旧住宅地					マンション						
	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)	重量		容積		枚数 (枚)		
	(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)		(kg)	(%)	(ℓ)	(%)			
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	0.302	0.1	2	0.2	1,429	0.6	10	0.8	0.833	0.9	3	0.5			
		段ボール(ティン箱半分以上の大きさ)	0.468	0.2	10	0.9	0.509	0.2	15	1.2	0.231	0.2	2	0.3			
		本・雑誌	2.196	1.0	5	0.4	0.048	0.0	0	0.0	0.939	1.0	2	0.3			
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	1.333	0.6	25	2.1	41	1,015	0.5	20	1.6	38	0.855	0.9	20	3.3	29
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	10.920	5.1	148	12.7		10,436	4.7	145	11.9		7,671	8.1	110	18.1	
		再生可能な雑紙(ハイガキ半分の大きさ以上、禁品品・汚れた紙除く)	7.142	3.4	65	5.6		8,738	3.9	50	4.1		5,833	6.2	40	6.6	
	小計	22.361	10.4	255	21.9		22,175	9.9	240	19.6		16,362	17.3	177	29.1		
		<何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計>	23.618	11.0	270	23.2		24,210	10.8	260	21.2		17,351	18.3	187	30.7	
	古布類	綿製品	0.621	0.3	2	0.2	1,194	0.5	6	0.5	0.032	0.0	0	0.0			
		プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	12.765	6.0	186	16.0	10,920	4.9	197	16.1	5,881	6.2	107	17.6			
	プラスチック製容器包装類	白色発泡食品トレイ ※	0.089	0.0	5	0.4	14	0.123	0.1	10	0.8	26	0.042	0.0	4	0.7	9
		レジ袋 ※	2.690	1.3	48	4.1	324	2,682	1.2	48	3.9	354	1,059	1.1	23	3.8	152
		ペットボトル	0.423	0.2	10	0.9		0,445	0.2	10	0.8		0,174	0.2	5	0.8	
		小計	15.967	7.5	249	21.4		14,170	6.4	265	21.6		7,156	7.5	139	22.9	
	ガラス類	ワンウェイびん	0.142	0.1	0	0.0											
蛍光管 ※																	
小計		0.142	0.1	0	0.0		0,000	0.0	0	0.0		0,000	0.0	0	0.0		
金属類	なべ・蓋等金属製品(複合製品除く)																
	缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)					0,062	0.0	0	0.0								
	小型家電(小さな家電製品すべて) ※	1,861	0.9	6	0.5	25	0,118	0.1	0	0.0	4						
	スプレー缶 ※										0,060	0.1	1	0.2	1		
	乾電池 ※	0,132	0.1	0	0.0	14	0,026	0.0	0	0.0	3	0,048	0.1	0	0.0	2	
小計	1,993	1.0	6	0.5		0,206	0.1	0	0.0		0,108	0.2	1	0.2			
陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器	0,321	0.2	0	0.0	0,008	0.0	0	0.0								
【参考】資源化対象物合計(食品廃棄物等除く)		41,405	19.5	512	44.0		37,753	16.9	511	41.7		23,658	25.0	317	52.2		
食品廃棄物等	一般厨芥類(流出水分等含む)	78,197	36.8	135	11.6		82,623	37.2	140	11.5		33,015	35.1	60	9.9		
	【参考】手つかず食品を含む食品廃棄物合計	93,336	43.9	180	15.5		95,839	43.1	180	14.8		37,845	40.2	70	11.5		
	剪定枝・生け花	1,151	0.5	6	0.5		4,403	2.0	20	1.6		0,541	0.6	3	0.5		
	小計	79,348	37.3	141	12.1		87,026	39.2	160	13.1		33,556	35.7	63	10.4		
資源化対象物合計(一般厨芥類、剪定枝・生け花を含む)		120,753	56.8	653	56.1		124,779	56.1	671	54.8		57,214	60.7	380	62.6		
	<参考>手つかず食品を含む食品廃棄物等を加えた資源化可能物合計	135,892	63.9	698	60.0		137,995	62.0	711	58.1		62,044	65.8	390	64.2		
■発生抑制・リユース対象物	割れていない食器(陶磁器)																
	割れていない食器(ガラス製)																
	衣服(上着、スポーツコート)	1,981	0.9	10	0.9		0,743	0.3	5	0.4		0,765	0.8	4	0.7		
	リターナルびん																
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	2,799	1.3	10	0.9		0,843	0.4	8	0.7		1,659	1.8	7	1.2		
	手つかず食品(1/2以上原型保持)	15,139	7.1	45	3.9		13,216	5.9	40	3.3		4,830	5.1	10	1.6		
	発生抑制・リユース対象物合計	19,919	9.3	65	5.7		14,802	6.6	53	4.4		7,254	7.7	21	3.5		
■ごみ	可燃物 小計	可燃性捨てる物(紙くず、布、プラスチック・革・木製品が0.7ℓ以上含む)	54,400	25.6	320	27.5		57,692	25.9	315	25.9		21,069	22.5	115	18.8	
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	1,257	0.6	15	1.3		2,035	0.9	20	1.6		0,989	1.0	10	1.6	
		紙おむつ ※	5,999	2.8	15	1.3	38	12,491	5.6	30	2.5	78	2,819	3.0	10	1.6	22
		汚れた激しいプラスチック製容器包装	6,546	3.1	61	5.2		8,743	3.9	98	8.0		3,862	4.1	52	8.6	
	不燃性捨てる物(日用品・ペットボトルの残渣、硬いプラスチック含む)	2,373	1.1	4	0.3		0,679	0.3	4	0.3		0,210	0.2	0	0.0		
	その他水銀含有製品 ※																
	不燃物 小計	2,373	1.1	4	0.3		0,679	0.3	4	0.3		0,210	0.2	0	0.0		
	ごみ袋(原則有料指定プラ袋)	1,545	0.7	30	2.6		1,663	0.7	30	2.5		0,797	0.8	20	3.3		
ごみ合計		72,120	33.9	445	38.2		83,303	37.3	497	40.8		29,746	31.6	207	33.9		
【調査ごみ全量】		212,792	100.0	1,163	100.0		222,884	100.0	1,221	100.0		94,214	100.0	608	100.0		
プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く		22,090	10.4	300	25.7	338	22,468	10.1	353	28.8	380	10,844	11.4	186	30.7	161	

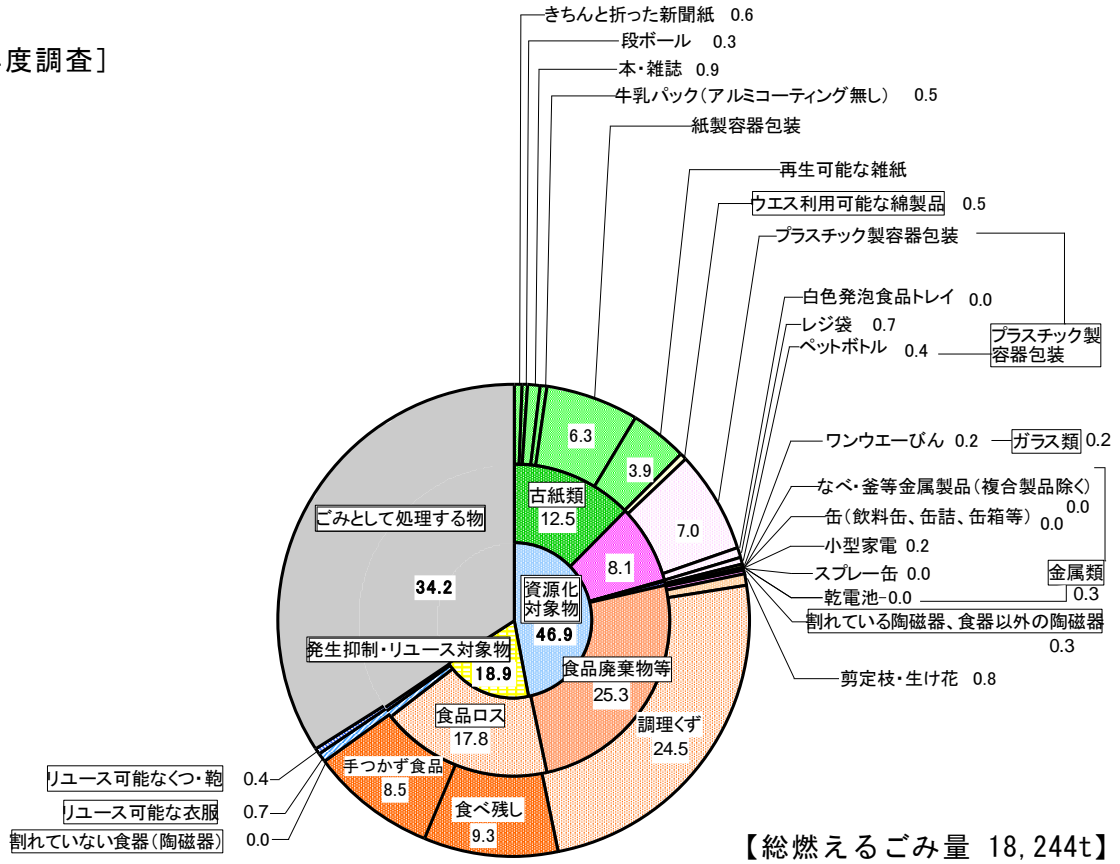
3) 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態

「1) 市全体の燃えるごみ組成の推定方法」で説明した方法による生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態を図2、表7・9に示した。なお、図表中には今年度調査結果とともに令和3年度調査、令和元年度調査、平成27年度調査結果も示している。また、市全体の燃えるごみ組成の変化の記述方法は地区別に述べた方法と同じである。

- ① (きちんと折った)新聞紙、段ボール、本・雑誌、牛乳パックといった従来から分別・回収されていた古紙類については、微増傾向であるが燃えるごみ中への排出量としては少ない。
- ② 紙製容器包装や再生可能な紙のようなミックスペーパー(雑がみ)系の古紙類については昨年までは減少したが、今年度は増加している。しかし、燃えるごみ中に占める割合は従来から分別・回収されていた古紙類と合わせると、1割程度を占めており、今後とも市民へ分別行動の浸透が必要である。
- ③ プラスチック製容器包装については、表9の最下段にきれいなプラスチック製容器包装と汚れの激しいプラスチック製容器包装を合わせた燃えるごみ中のプラスチック製容器包装の割合を示しているが、排出割合はほぼ横ばいである。また、きれいなプラスチック製容器包装(白色発泡食品トレイ、レジ袋含む)だけで見ると若干増加している。なお、表9には燃えるごみ中の排出量に換算したプラスチック製容器包装(汚れの激しい物も含む)の排出量を記しているが、H27のプラスチック製容器包装排出量は2,008tである。一方、これに相当する今年度の排出量は1,857tで、若干減少している。新型コロナウイルス感染症拡大によるテイクアウトや持ち帰りが増えたためか、プラスチック製容器包装(汚れの激しい物含む)の割合は増加しており、ミックスペーパー(雑がみ)系の古紙類と同様に、燃えるごみ中に占める割合は1割程度を占めており、今後とも市民へ分別行動の浸透が必要である。
- ④ レジ袋については、若干減少傾向である。平成26年6月から実施している、市内すべてのスーパーマーケットの食品レジにおけるレジ袋の無料配布の原則禁止の効果に加え、令和2年7月から義務化されたレジ袋の有料化の影響によるレジ袋の辞退が浸透していることが現れていると思われる。
- ⑤ 手つかず食品等の食品ロスも含めた厨芥類の割合は、表7・9に示すように、横ばいである。
- ⑥ 無駄な食材を買わない、冷蔵庫にある食材を活用して料理を作るなどにより発生抑制することが必要とされている手つかず食品は、年々増加しており、今後とも手つかず食品を含む食品ロスの削減対策の更なる拡充が必要である。
- ⑦ その他として、ペットボトル、びん、缶等の飲料・食品の容器は、もともと分別排出が徹底されていることもあり、燃えるごみ中への排出割合はかなり低い。

図2 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態

[今年度調査]



[令和3年度調査]

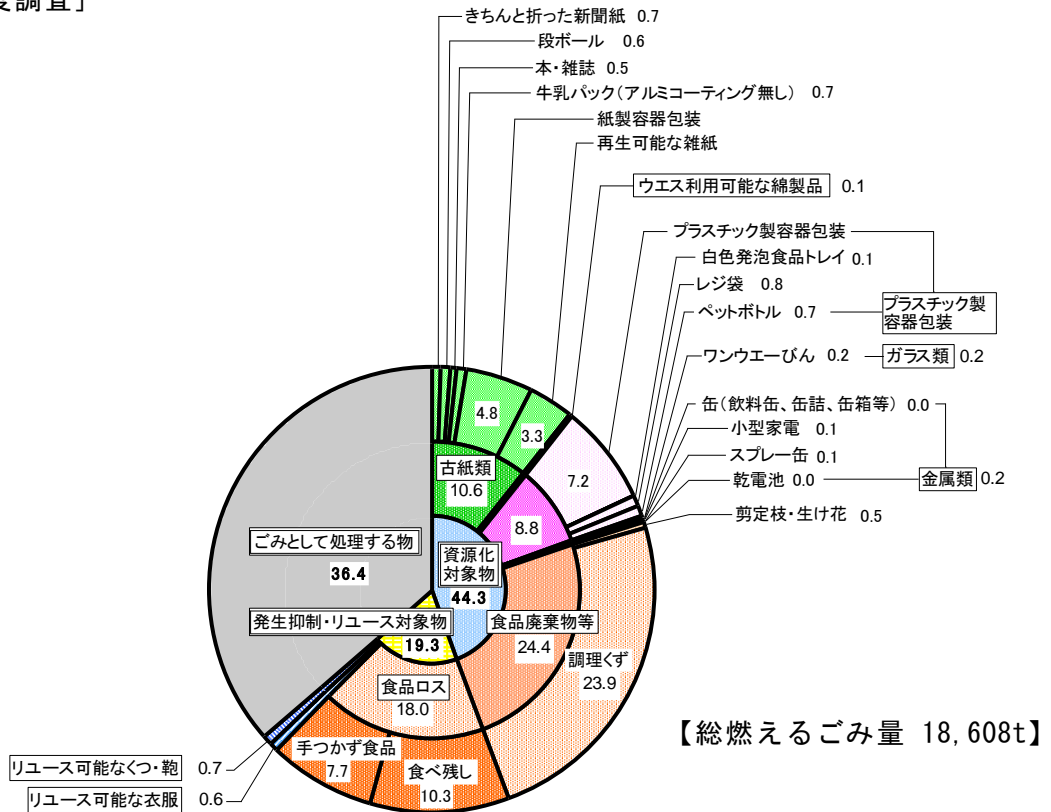
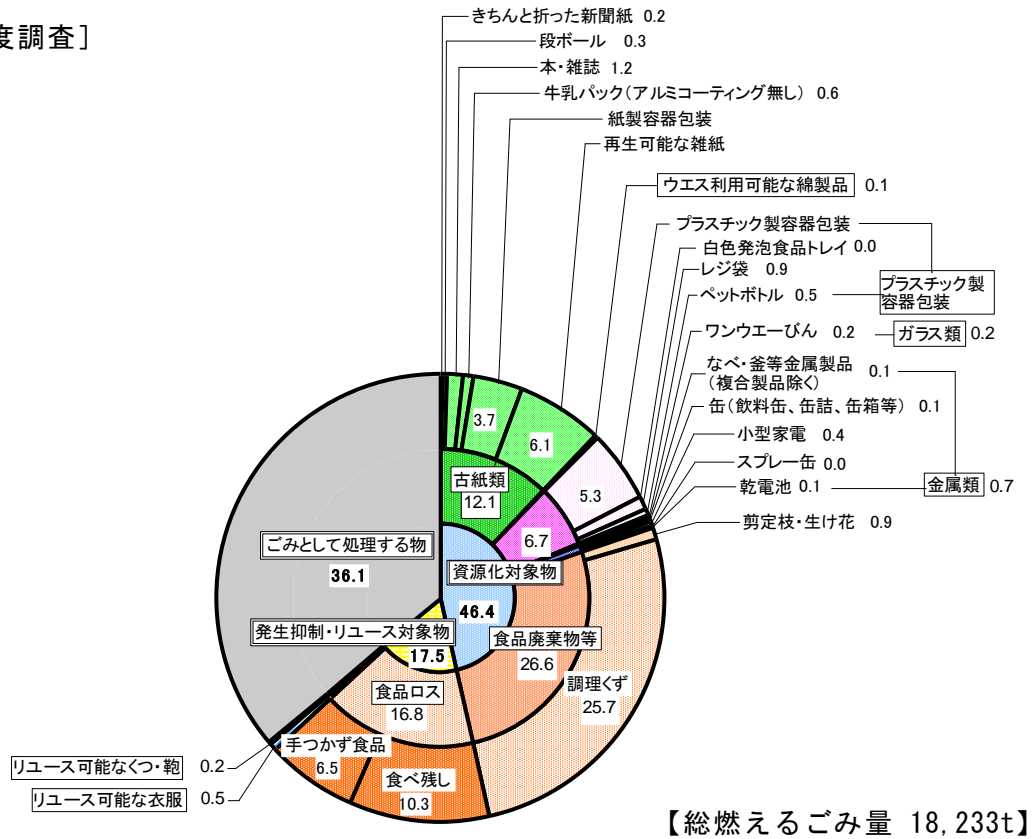


図2 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態

[令和元年度調査]



[平成27年度調査]

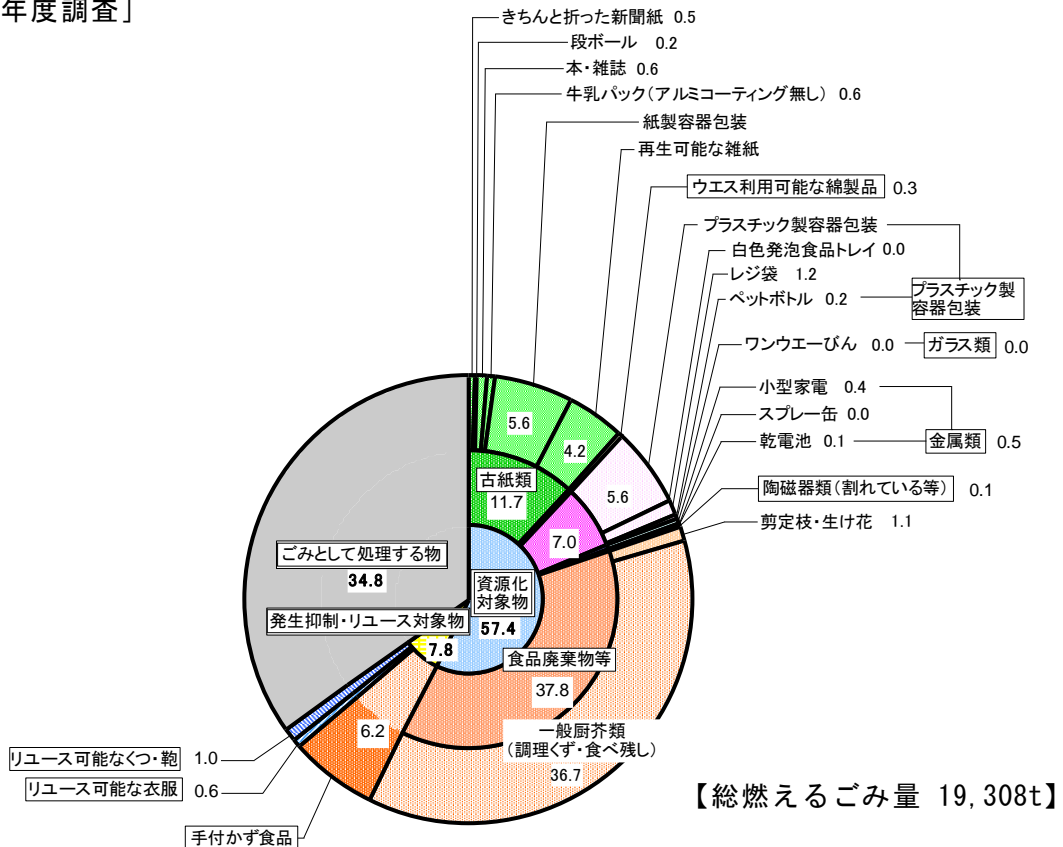


表 9-1 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態（今年度調査）

分類項目		生駒市全体平均(今年度調査)						
		重量		容積		枚数		
		(t)	(%)	(千t)	(%)	(千枚)		
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	117	0.6	511	0.4		
		段ボール(ティン箱半分以上の大きさ)	53	0.3	908	0.7		
		本・雑誌	168	0.9	475	0.4		
		牛乳パック(アルミコーティング無し)※	95	0.5	1,858	1.5	2,451	
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	1,143	6.3	18,745	14.9		
		再生可能な雑紙(ハガキ半分の大きさ以上・禁忌品・汚れた紙除く)	705	3.9	4,817	3.8		
		小計	2,281	12.5	27,314	21.7	2,451	
		〈何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計〉	2,305	12.6	27,437	21.8	2,451	
	古布類	綿製品	93	0.5	643	0.5		
	プラスチック製容器包装類	プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	1,273	7.0	29,224	23.2		
		白色発泡食品トレイ ※	7	0.0	929	0.7	1,270	
		レジ袋 ※	131	0.7	2,747	2.2	14,571	
		ペットボトル	70	0.4	2,692	2.1		
		小計	1,480	8.1	35,592	28.3	15,841	
	ガラス類	ワンウェイびん	27	0.2	39	0.0		
		蛍光管 ※						
		小計	27	0.2	39	0.0	0	
	金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)	3	0.0				
		缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)	4	0.0				
		小型家電(小さな家電製品すべて)※	40	0.2	205	0.2	577	
		スプレー缶 ※	5	0.0			100	
		乾電池 ※	3	0.0			223	
	小計	55	0.3	205	0.2	900		
	陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器	4	0.0	0	0.0		
	〈参考〉資源化対象物合計(食品廃棄物等除く)		3,942	21.6	63,793	50.7	19,192	
食品廃棄物等	調理くず(コーヒー・茶殻等含む)	4,475	24.5	9,671	7.7			
	〈参考〉食品ロスを含む食品廃棄物合計	7,721	42.3	17,165	13.6	0		
	剪定枝・生け花	137	0.8	988	0.8			
	小計	4,612	25.3	10,659	8.5	0		
資源化対象物合計(食品ロスを除く調理くず含む)		8,554	46.9	74,452	59.1	19,192		
〈参考〉食品ロスを含む食品廃棄物等加えた資源化可能物合計		11,800	64.7	81,947	65.1	19,192		
■発生抑制・リユース対象物	割れていない食器(陶磁器)	5	0.0					
	割れていない食器(ガラス製)							
	衣服(上着・ズボン・スカート)	125	0.7	837	0.7			
	リターナブルびん							
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	73	0.4	521	0.4			
	食品ロス	食べ残し(分類不能、流出水分等含む)	1,695	9.3	1,845	1.5		
		手つかず食品(1/2以上原型保持)	1,551	8.5	5,649	4.5		
	食品ロス小計	3,246	17.8	7,494	6.0	0		
	〈参考〉厨芥類(食品廃棄物)中の食品ロスの割合		3,246	42.0	7,494	43.7	0	
	発生抑制・リユース対象物合計		3,448	18.9	8,852	7.0	0	
■ごみ	可燃物	可燃性捨てる物(紙くず・布・フラゴム・革・木製品、カイロ・7&8等)	4,536	24.9	26,039	20.7		
		プラスチック製品(100%)	265	1.5	3,273	2.6		
		プラスチック製品(一部)	56	0.3	835	0.7		
		汚れた激しいプラスチック製容器包装	446	2.4	4,718	3.7		
		在宅医療・医療廃	24	0.1	122	0.1		
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	102	0.6	1,845	1.5		
		紙おむつ ※	433	2.4	952	0.8	2,670	
		小計	5,863	32.1	37,784	30.0	2,670	
		不燃物	不燃性捨てる物(日用品・ボトルの残液、硬い7&8製品含む)その他水銀含有製品 ※	238	1.3	480	0.4	
			小計	238	1.3	480	0.4	0
ごみ袋(原則有料指定プラ袋)	140		0.8	4,315	3.4			
ごみ合計		6,241	34.2	42,580	33.8	2,670		
【調査ごみ全量】		18,244	100.0	125,884	100.0	21,862		
プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く		1,857	10.2	37,618	29.9	15,841		

表9-2 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態（令和3年度調査・令和元年度調査）

分類項目	生駒市全体平均(令和3年度調査)					生駒市全体平均(令和元年度調査)						
	重量		容積		枚数 (千枚)	重量		容積		枚数 (千枚)		
	(t)	(%)	(千ℓ)	(%)		(t)	(%)	(千ℓ)	(%)			
<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> 過去の調査結果と比較できる項目(小計) 過去の調査結果と比較できる項目(合計) 食品ロス </div>												
■資源化対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	126	0.7	401	0.3	30	0.2	149	0.1		
		段ボール(ティラ箱半分以上の大きさ)	119	0.6	2,187	1.8	54	0.3	1,111	0.9		
		本・雑誌	84	0.5	136	0.1	219	1.2	475	0.4		
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	123	0.7	2,605	2.2	3,875	105	0.6	1,652	1.4	3,419
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	901	4.8	17,293	14.4	676	3.7	14,415	11.9		
		再生可能な雑紙(ハガキ半分の大きさ以上・禁忌品・汚れた紙除く)	611	3.3	4,535	3.8	1,110	6.1	6,504	5.4		
		小計	1,964	10.6	27,157	22.6	2,194	12.1	24,306	20.1		
		<何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計>	2,067	11.1	28,987	24.1	2,671	14.7	27,650	22.9		
	古布類	綿製品	22	0.1	93	0.1	15	0.1	104	0.1		
		プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	1,348	7.2	26,338	21.9	973	5.3	21,999	18.2		
	プラスチック製容器包装類	白色発泡食品トレイ ※	10	0.1	1,332	1.1	2,247	7	0.0	886	0.7	1,567
		レジ袋 ※	159	0.9	2,815	2.3	20,294	155	0.9	3,919	3.2	22,779
		ペットボトル	125	0.7	3,089	2.6	4,450	84	0.5	3,133	2.6	
		小計	1,642	8.8	33,574	28.0	1,219	6.7	29,937	24.7		
	ガラス類	ワンウエーびん	43	0.2	90	0.1	33	0.2	48	0.0		
		蛍光管 ※										
		小計	43	0.2	90	0.1	33	0.2	48	0.0		
	金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)					11	0.1	0	0.0		
		缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)	6	0.0	0		19	0.1	390	0.3		
		小型家電(小さな家電製品すべて) ※	23	0.1	82	0.1	196	64	0.4	320	0.3	979
		スプレー缶 ※	12	0.1	47	0.0	92	7	0.0	48	0.0	123
		乾電池 ※	1	0.0	0		116	21	0.1	0	0.0	1,227
	小計	42	0.2	129	0.1	122	0.7	758	0.6			
	陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器										
	<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> <参考>資源化対象物合計(食品廃棄物等除く) </div>											
食品廃棄物等	調理くず(コーヒー・茶殻等含む)	4,440	23.9	7,849	6.5	4,697	25.7	12,237	10.1			
	<参考>食品ロスを含む食品廃棄物合計	7,792	41.9	12,637	10.5	7,765	42.5	18,435	15.2			
	剪定枝・生け花	99	0.5	586	0.5	156	0.9	1,002	0.8			
	小計	4,539	24.4	8,435	7.0	4,853	26.6	13,239	10.9			
<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> 資源化対象物合計(食品ロスを除く調理くず含む) </div>												
<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> <参考>食品ロスを含む食品廃棄物等加入資源化可能物合計 </div>												
■発生抑制・リユース対象物	割れていない食器(陶磁器)											
	割れていない食器(ガラス製)											
	衣服(上着、スボン、スカート)	104	0.6	410	0.3	89	0.5	467	0.4			
	リターナブルびん											
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	128	0.7	944	0.8	36	0.2	233	0.2			
	食品ロス	食べ残し(分類不能、流出水分等含む)	1,919	10.3	1,512	1.3	1,887	10.3	2,111	1.7		
		手つかず食品(1/2以上原型保持)	1,433	7.7	3,276	2.7	1,181	6.5	4,087	3.4		
		食品ロス小計	3,352	18.0	4,788	4.0	3,068	16.8	6,198	5.1		
	<div style="background-color: #FFD700; padding: 2px;"> <参考>厨芥類(食品廃棄物)中の食品ロスの割合 </div>											
	<div style="background-color: #FFD700; padding: 2px;"> 発生抑制・リユース対象物合計 </div>											
み	可燃物	可燃性捨てる物(紙くず・布・ゴム・革・木製品、カロ・アルミ箔等)	5,238	28.1	26,549	22.1	4,746	25.9	29,558	24.4		
		プラスチック製品	322	1.7	4,139	3.4	-	-	-	-		
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	103	0.6	1,830	1.5	477	2.6	3,344	2.8		
		紙おむつ ※	300	1.6	985	0.8	2,028	309	1.7	1,272	1.1	3,178
		汚れの激しいプラスチック製容器包装	606	3.3	6,838	5.7	760	4.1	7,657	6.3		
	小計	6,569	35.3	40,341	33.6	6,292	34.3	41,831	34.6			
	不燃物	不燃性捨てる物(日用品・ボトルの残差、硬いアルミ製品含む)	51	0.3	86	0.1	192	1.1	188	0.2		
		その他水銀含有製品 ※										
	小計	51	0.3	86	0.1	192	1.1	188	0.2			
	ごみ袋(原則有料指定プラ袋)	152	0.8	4,006	3.3	120	0.7	3,716	3.1			
<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> ごみ合計 </div>												
<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> 【調査ごみ全量】 </div>												
<div style="background-color: #90EE90; padding: 2px;"> プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く </div>												
		2,123	11.4	37,323	31.1	1,895	10.3	34,461	28.4			

※ 令和元年度調査ではプラスチック製品は、可燃性捨てる物に含む。

表 9-3 生駒市全体平均による燃えるごみ組成の実態（平成 27 年度調査）

分類項目		生駒市全体平均(平成27年度調査)				枝数 (千枚)	
		重量		容積			
		(t)	(%)	(千ℓ)	(%)		
■資源化 対象	古紙類	きちんと折った新聞紙	97	0.5	547	0.5	
		段ボール(ティン箱半分以上の大きさ)	39	0.2	985	0.9	
		本・雑誌	116	0.6	219	0.2	
		牛乳パック(アルミコーティング無し) ※	116	0.6	2,407	2.2	3,792
		紙製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	1,081	5.6	14,878	13.6	
		再生可能な雑紙(ハガキ半分の大きさ以上・禁忌品・汚れた紙除く)	811	4.2	5,689	5.2	
		小計	2,260	11.7	24,725	22.6	
		<何かを包んだ等の新聞紙を含めた古紙類計>	2,414	12.5	26,366	24.1	
	古布類	綿製品	58	0.3	328	0.3	
	プラスチック 製容器 包装類	プラスチック製容器包装(汚れた物や小さな物除く)	1,081	5.6	18,050	16.5	
		白色発泡食品トレイ ※	0	0.0	656	0.6	1,699
		レジ袋 ※	232	1.2	4,376	4.0	28,719
		ペットボトル	39	0.2	875	0.8	
	小計	1,352	7.0	23,957	21.9		
	ガラス類	ワンウェイびん	0	0.0	0	0.0	
		蛍光管 ※					
	小計	0	0.0	0	0.0		
	金属類	なべ・釜等金属製品(複合製品除く)					
		缶(飲料缶、缶詰、缶箱等)					
		小型家電(小さな家電製品すべて)※	77	0.4	219	0.2	
		スプレー缶 ※	0	0.0	0	0.0	40
		乾電池 ※	19	0.1	0	0.0	644
	小計	96	0.5	219	0.2		
陶磁器類	割れている陶磁器、食器以外の陶磁器	19	0.1	0	0.0		
	<参考>資源化対象物合計(食品廃棄物等除く)	3,785	19.6	49,229	45.0		
食品廃棄 物等	一般厨芥類(流出水分等含む)	7,086	36.7	12,252	11.2		
	<参考>手つかず食品を含む食品 廃棄物合計	8,283	42.9	15,643	14.3		
	剪定枝・生け花	212	1.1	985	0.9		
	小計	7,298	37.8	13,237	12.1		
	資源化対象物合計(一般厨芥類、剪定枝・生け花を含む)	11,083	57.4	62,466	57.1		
	<参考>手つかず食品を含む食品廃棄物等を加えた 資源化可能物合計	12,280	63.6	65,857	60.2		
■発生抑制・リユース 対象物	割れていない食器(陶磁器)						
	割れていない食器(ガラス製)						
	衣服(上着、ズボン、スカート)	116	0.6	766	0.7		
	リターナブルびん						
	くつ・靴(スリッパは除く、革製に限定しない)	193	1.0	985	0.9		
	手つかず食品(1/2以上原型保持)	1,197	6.2	3,391	3.1		
	発生抑制・リユース対象物合計	1,506	7.8	5,142	4.7		
■ごみ	可燃物	可燃性捨てる物(紙くず、布・プラスチック・革・木製品、カゴ・アルミ箔等)	4,847	25.1	27,238	24.9	
		丸めた新聞紙、何かを包んだ新聞紙	154	0.8	1,641	1.5	
		紙おむつ ※	772	4.0	1,969	1.8	4,765
		汚れの激しいプラスチック製容器包装	695	3.6	7,767	7.1	
	小計	6,468	33.5	38,615	35.3		
	不燃物	不燃性捨てる物 (日用品、ボトルの残渣、硬いアルミ製品含む)	116	0.6	219	0.2	
		その他水銀含有製品 ※					
	小計	116	0.6	219	0.2		
		ごみ袋(原則有料指定プラ袋)	135	0.7	2,954	2.7	
	ごみ合計	6,719	34.8	41,788	38.2		
	【調査ごみ全量】	19,308	100.0	109,396	100.0		
	プラスチック製容器包装(汚れた物も含む場合) ペットボトル除く	2,008	10.4	30,849	28.2		

4) 食品ロスの排出実態

食品ロスの排出実態を表 10、図 3 に整理した。新住宅地約 45%、旧住宅地約 41%、マンション約 40%で、生活環境の違いか、マンションは食べ残しが多かったものの手つかずが少なく結果として食ロスは少なくなった。一方手つかずの多い新住宅地が最も多い結果となった。市全体平均では約 42%であった。なお、他都市の調査結果では京都市が約 34%、茨木市が約 45%、精華町が約 47%である。

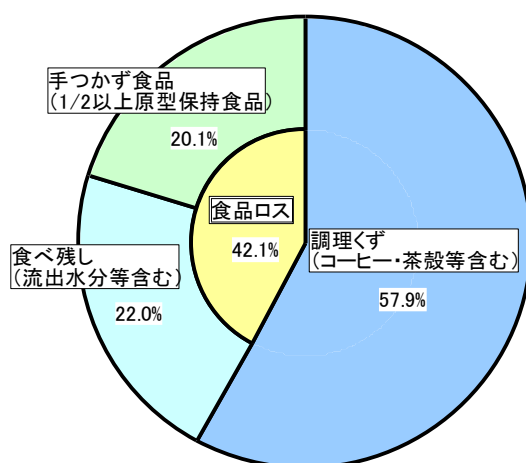
表 10 食品ロスの排出実態（重量比）

		食品ロス		調理くず (コーヒー・茶殻等含む)	厨芥類 (食品廃棄物合計)	調査ごみ全体に 占める厨芥類 (食品廃棄物合計) の割合	
		食べ残し (流出水分等含む)	手つかず食品				
生駒市 (今年度調査)	新住宅地	22.2%	22.6%	44.8%	55.2%	100.0%	41.3%
	旧住宅地	20.1%	20.7%	40.8%	59.2%	100.0%	44.0%
	マンション	25.4%	14.3%	39.7%	60.3%	100.0%	40.8%
	市平均	22.0%	20.1%	42.1%	57.9%	100.0%	42.3%
京都市 (令和3年度)	市平均	17.9%	15.8%	33.7%	66.3%	100.0%	38.6%
茨木市 (令和2年度)	市平均	24.0%	20.9%	44.9%	55.1%	100.0%	34.6%
精華町 (平成29年)	市平均	23.4%	23.4%	46.8%	53.2%	100.0%	47.0%

(出典) 京都市は京都市ホームページ 家庭ごみの細組成調査 令和3年度調査結果、茨木市は環境省 令和2年度市区町村食品ロス実態調査支援報告書、精華町は精華町ホームページ 食品ロスの削減に向けて 捨てられてしまう「もったいない食品」をなくそう！ から。

注) 精華町の手つかず食品は自家栽培野菜等を含む値である。

図 3 厨芥類（食品廃棄物）中の食品ロスの排出実態（市全体平均）



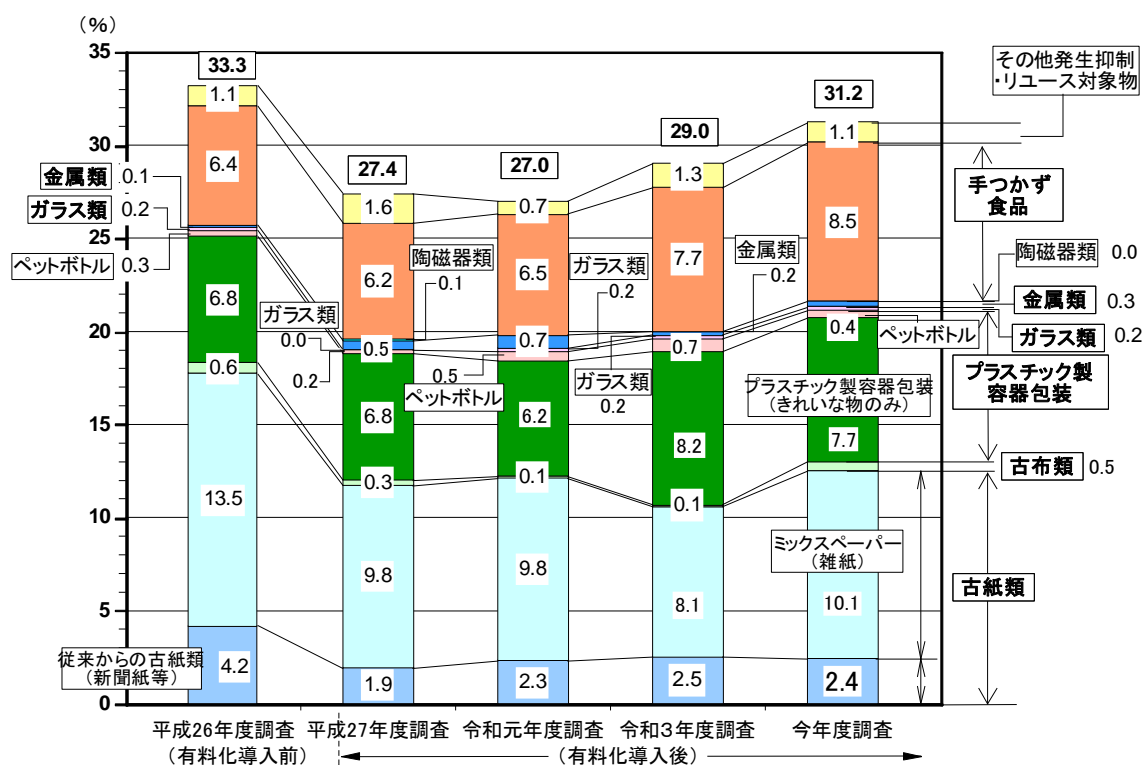
4. 有料化導入によるごみの減量効果と今後のごみ減量に向けて

生駒市では平成 27 年 4 月 1 日から燃えるごみ、燃えないごみ、大型ごみの有料化を実施した。有料化導入以降の燃えるごみ組成（重量割合）の変化を図 4 に整理した。

有料化導入前の平成 26 年度の調査結果と導入後の平成 27 年度、令和元年度、令和 3 年度及び今年度の調査結果を見ると、導入前に 2 割程度を占めていた古紙類（従来からの古紙類とミックスペーパー（雑がみ）の計）は、導入後、約 1 割程度（平成 27 年度約 12%、令和元年度約 12%、令和 3 年度約 11%、今年度約 13%）に減少し、有料化が市民の分別行動を促進していることがうかがえる。

一方で、プラスチック製容器包装と手つかず食品の割合は、今年度は有料化導入前より増加している。また、衣服や靴等のリユースにより排出量の抑制が可能な物もほぼ横ばいで推移している。

図 4 有料化前後のごみ組成の変化による有料化導入によるごみの減量効果



注 1) 資源化対象物や発生抑制・リユース対象物の詳しい内容は表 9 を参照のこと。

注 2) 堆肥化による資源化の対象となる「食品廃棄物等」は含まれていない。

表 11 に示したように、有料化導入直後は家庭ごみの減量効果に有料化は大きく影響したが、それ以降、燃えるごみの量はほぼ横ばいで増減なし、また、資源化対象物（食品廃棄物等を除く）や発生抑制・リユース対象物はやや増加している。これは、表 11 の分別収集や集団回収による資源の回収量が、平成 27 年度以降、それほど増えていないこととも一致している。

しかし、表 9 に整理した燃えるごみ中に混入する資源の量を見ても分かるように、ミックスペーパー（雑がみ）は今年度調査で約 1,800t 含まれており、プラスチック製容器包装はペットボトルも含めると約 1,500t 含まれている。これら以外のびん、缶、金属製品、小型家電、陶磁器類等の資源化が可能な物を加えると、一般厨芥類・剪定枝等を除いて約 3,900t 含まれており、この半分が分別され資源化されるとすると、さらに 11% 程度 $((3,900t \times 50\%) \div 18,244t$ (R3 燃やすごみ排出量) =10.7%)、燃えるごみの削減が可能である。これに、一般厨芥類・剪定枝等の堆肥化等による削減が加わればさらに燃えるごみは削減可能である。ただし、その実現のためには市民の分別意識の更なる向上が不可欠である。

プラスチックごみについては、令和 4 年 4 月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、令和 4 年度から市町村での製品プラスチックの分別収集が順次進みつつあると見込まれているため、先進的に製品プラスチックの収集を始めた自治体の事例の情報収集等により、課題や県・近隣自治体の動向を把握することが必要である。

容器包装プラスチック等の分別収集については、容器包装リサイクル法対象外の「サービス業の袋」が、分別収集の対象となるかどうかの判断が難しいことや、「汚れ」についても、どの程度汚れをきれいにして排出すればよいかといった基準が分かりにくいことが市民の声として上がってくることが多い。このうち、「サービス業の袋」についての課題は、例えば容器包装プラスチックと製品プラスチックの一括収集が始まれば課題でなくなるが、汚れ等の基準についてはなおも課題として残ったままとなる。このため、今後も、例えば容器包装プラスチックの「汚れ」の基準について、図 5 のように、きめ細かく市民に周知するとともに、異物混入率の低下に一層努める必要がある。

また、表 10 に示したように食品ロスは食品廃棄物の約 4 割程度(約 3,300t 表 9 参照)含まれているが、実際には、調理くず、食品ロスとなる手つかず食品、食べ残しの排出状況は、排出者の年代や家族構成等に起因するライフスタイルによって大きく異なるため、ライフスタイルにあわせた啓発が必要となる。

以上のように、資源の分別排出のさらなる浸透と発生抑制行動の定着を今後とも推進し、さらに一層のごみ減量を推進することが大切である。

表 11 燃えるごみ量と分別収集や集団回収による資源化量の比較

	有料化導入前	有料化導入後							増減率		備考
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平成26年度比	平成27年度比	
燃えるごみ	23,407t	19,308t	18,987t	19,186t	18,233t	18,254t	18,608t	18,244t	△21%	△4%	
一般古紙	3,979t	4,893t	4,957t	4,780t	4,535t	4,379t	3,857t	3,546t	△3%	△21%	新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック
ミックスペーパー (雑がみ)	20t	117t	173t	169t	135t	91t	120t	372t	+500%	+3%	
古着・古布	232t	386t	392t	415t	428t	457t	402t	413t	+73%	+4%	
プラスチック製容器包装	673t	865t	879t	881t	885t	894t	932t	945t	+38%	+8%	
ペットボトル	226t	209t	211t	210t	263t	255t	274t	289t	+21%	+31%	
びん・缶・われもの	1,470t	1,382t	1,207t	1,192t	1,202t	1,220t	1,243t	1,170t	△15%	△10%	陶磁器・ガラス製食器等含む
くつ・かばん	15t	41t	52t	51t	53t	57t	50t	46t	+233%	+22%	

注) 集団回収量と資源化実績の値を用いた

図 5 容器包装プラスチックの洗浄程度を写真で示したパンフレットの例



出典：「プラスチック製容器包装出し方」 京都市

資料1 地域別燃えるごみ袋の種類別排出状況（今年度調査）

		7ℓ有料袋	15ℓ有料袋	30ℓ有料袋	45ℓ有料袋	全体
新住宅地	ごみ袋数	9	25	27	31	92
	重量(kg)	14.310	48.854	77.930	132.478	273.572
	容積(ℓ)	59	298	660	1,035	2,052
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.590	1.954	2.886	4.273	2.974
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	6.6	11.9	24.4	33.4	22.3
	見かけ比重	0.243	0.164	0.118	0.128	0.133
旧住宅地	ごみ袋数	16	31	30	15	92
	重量(kg)	23.302	62.312	98.672	50.896	235.182
	容積(ℓ)	89	364	640	475	1,568
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.456	2.010	3.289	3.393	2.556
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	5.6	11.7	21.3	31.7	17.0
	見かけ比重	0.262	0.171	0.154	0.107	0.150
マンション	ごみ袋数	11	12	13	9	44
	重量(kg)	14.620	24.648	33.402	29.796	111.180
	容積(ℓ)	65	160	290	295	603
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.329	2.054	2.569	3.311	2.527
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	5.9	13.3	22.3	32.8	13.7
	見かけ比重	0.225	0.154	0.115	0.101	0.184
3地区合計 (単純合計)	ごみ袋数	36	68	70	55	229
	重量(kg)	52.232	135.814	210.004	213.170	611.220
	容積(ℓ)	213	822	1,590	1,805	4,430
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.451	1.997	3.000	3.876	2.669
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	5.9	12.1	22.7	32.8	19.3
	見かけ比重	0.245	0.165	0.132	0.118	0.138

資料2 過去の調査の地域別燃えるごみ袋の種類別排出

[令和3年度調査]

		7ℓ有料袋	15ℓ有料袋	30ℓ有料袋	45ℓ有料袋	総計
新住宅地	ごみ袋数	15	18	33	23	89
	重量(kg)	17.932	34.684	99.056	92.252	243.924
	容積(ℓ)	71	151	557	561	1,340
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.195	1.927	3.002	4.011	2.741
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	4.7	8.4	16.9	24.4	15.1
	見かけ比重	0.253	0.230	0.178	0.164	0.182
旧住宅地	ごみ袋数	16	28	26	18	88
	重量(kg)	26.864	45.714	81.736	62.759	217.073
	容積(ℓ)	79	214	400	439	1,132
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.679	1.633	3.144	3.487	2.467
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	4.9	7.6	15.4	24.4	12.9
	見かけ比重	0.340	0.214	0.204	0.143	0.192
マンション	ごみ袋数	5	13	18	8	44
	重量(kg)	5.790	24.080	54.486	26.824	111.180
	容積(ℓ)	22	104	289	188	603
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.158	1.852	3.027	3.353	2.527
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	4.4	8.0	16.1	23.5	13.7
	見かけ比重	0.263	0.232	0.189	0.143	0.184
3地区合計 (単純合計)	ごみ袋数	36	59	77	49	221
	重量(kg)	50.586	104.478	235.278	181.835	572.177
	容積(ℓ)	172	469	1,246	1,188	3,075
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.405	1.771	3.056	3.711	2.589
	1袋当たりの容積(ℓ/袋)	4.8	7.9	16.2	24.2	13.9
	見かけ比重	0.294	0.223	0.189	0.153	0.186

資料2 過去の調査の地域別燃えるごみ袋の種類別排出

[令和元年度調査]

		7 ^{リットル} 有料袋	15 ^{リットル} 有料袋	30 ^{リットル} 有料袋	45 ^{リットル} 有料袋	総計
新住宅地	ごみ袋数	7	11	28	10	56
	重量(kg)	14.120	26.612	99.000	42.246	181.978
	容積(リットル)	39	133	495	310	977
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	2.000	2.400	3.500	4.200	3.200
	1袋当たりの容積(リットル/袋)	5.6	12.1	17.7	31.0	17.4
	見かけ比重	0.362	0.200	0.200	0.136	0.186
旧住宅地	ごみ袋数	12	15	24	14	65
	重量(kg)	17.312	33.722	76.216	55.832	183.082
	容積(リットル)	68	153	455	390	1,066
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.400	2.200	3.200	4.000	2.800
	1袋当たりの容積(リットル/袋)	5.7	10.2	19.0	27.9	16.4
	見かけ比重	0.255	0.220	0.168	0.143	0.172
マンション	ごみ袋数	5	11	10	5	31
	重量(kg)	9.042	20.914	25.698	24.576	80.230
	容積(リットル)	30	120	190	155	495
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.800	1.900	2.600	4.900	2.600
	1袋当たりの容積(リットル/袋)	6.0	10.9	19.0	31.0	16.0
	見かけ比重	0.301	0.174	0.135	0.159	0.162
3地区合計 (単純合計)	ごみ袋数	24	37	62	29	152
	重量(kg)	40.474	81.248	200.914	122.654	445.290
	容積(リットル)	137	406	1,140	855	2,538
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.700	2.200	3.200	4.200	2.900
	1袋当たりの容積(リットル/袋)	5.7	11.0	18.4	29.5	16.7
	見かけ比重	0.295	0.200	0.176	0.143	0.175

資料2 過去の調査の地域別燃えるごみ袋の種類別排出状況

[平成27年度調査]

		7 ^{リットル} 有料袋	15 ^{リットル} 有料袋	30 ^{リットル} 有料袋	45 ^{リットル} 有料袋	総計
新住宅地	ごみ袋数	9	23	27	21	80
	重量(kg)	11.530	45.880	79.090	76.292	212.792
	容積(^{リットル})	50	229	488	478	1,245
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.300	2.000	2.900	3.600	2.700
	1袋当たりの容積(^{リットル} /袋)	5.6	10.0	18.1	22.8	15.6
	見かけ比重	0.231	0.200	0.162	0.160	0.171
旧住宅地	ごみ袋数	10	17	31	22	80
	重量(kg)	17.268	39.548	88.114	77.954	222.884
	容積(^{リットル})	62	205	500	580	1,347
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.700	2.300	2.800	3.500	2.800
	1袋当たりの容積(^{リットル} /袋)	6.2	12.1	16.1	26.4	16.8
	見かけ比重	0.279	0.193	0.176	0.134	0.165
マンション	ごみ袋数	9	6	12	13	40
	重量(kg)	10.664	8.988	30.272	44.290	94.214
	容積(^{リットル})	47	58	166	310	581
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.200	1.500	2.500	3.400	2.400
	1袋当たりの容積(^{リットル} /袋)	5.2	9.7	13.8	23.8	14.5
	見かけ比重	0.227	0.155	0.182	0.143	0.162
3地区合計 (単純合計)	ごみ袋数	28	46	70	56	200
	重量(kg)	39.462	94.416	197.476	198.536	529.890
	容積(^{リットル})	159	492	1,154	1,368	3,173
	1袋当たりの重さ(kg/袋)	1.400	2.100	2.800	3.500	2.600
	1袋当たりの容積(^{リットル} /袋)	5.7	10.7	16.5	24.4	15.9
	見かけ比重	0.248	0.192	0.171	0.145	0.167

資料3 生駒市町別住宅形式の割振と世帯数・人口（つづき）

町名		市① (R3.3.1)		3階以上共同住宅 (R2国勢調査)②		3階以上共同住宅 を除く③=①-②		住宅形式 (実態から設定)		世帯数				人口			
		世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	新住宅地	旧住宅地	新住宅地	旧住宅地	マンション	計	新住宅地	旧住宅地	マンション	計
経井沢町	8	293	701	24	50	269	651		○	0	269	24	293	0	651	50	701
北新町	8	1,002	2,114	408	839	594	1,275		○	0	594	408	1,002	0	1,275	839	2,114
新旭ヶ丘	8	352	765	13	24	339	741		○	0	339	13	352	0	741	24	765
仲之町	8	327	605	209	364	118	241		○	0	118	209	327	0	241	364	605
西旭ヶ丘	8	657	1,331	120	184	537	1,147		○	0	537	120	657	0	1,147	184	1,331
東旭ヶ丘	8	693	1,663	324	848	369	815		○	0	369	324	693	0	815	848	1,663
東新町	8	285	495	217	308	68	187		○	0	68	217	285	0	187	308	495
本町	8	331	551	149	218	182	333		○	0	182	149	331	0	333	218	551
元町1丁目	8	138	238	82	126	56	112		○	0	56	82	138	0	112	126	238
元町2丁目	8	354	702	146	337	208	365		○	0	208	146	354	0	365	337	702
門前町	8	431	716	119	239	312	477		○	0	312	119	431	0	477	239	716
山崎町	8	1,110	2,479	611	1,417	499	1,062		○	0	499	611	1,110	0	1,062	1,417	2,479
山崎新町	8	633	1,144	421	742	212	402		○	0	212	421	633	0	402	742	1,144
生駒小学校	校区計	6,606	13,504	2,843	5,696	3,763	7,808			0	3,763	2,843	6,606	0	7,808	5,696	13,504
中菜畑1丁目	9	247	473	114	250	133	223		○	0	133	114	247	0	223	250	473
中菜畑2丁目	9	498	986	210	413	288	573		○	0	288	210	498	0	573	413	986
菜畑町	9	45	88	0	0	45	88		○	0	45	0	45	0	88	0	88
西菜畑町	9	257	514	64	131	193	383		○	0	193	64	257	0	383	131	514
東生駒1丁目	9	1,120	2,473	725	1,596	395	877	○		395	0	725	1,120	877	0	1,596	2,473
東生駒2丁目	9	219	479	63	135	156	344	○		156	0	63	219	344	0	135	479
東生駒3丁目	9	363	866	7	8	356	858	○		356	0	7	363	858	0	8	866
東生駒4丁目	9	268	629	0	0	268	629	○		268	0	0	268	629	0	0	629
東生駒月見町	9	465	920	241	475	224	445		○	0	224	241	465	0	445	475	920
東菜畑1丁目	9	517	1,155	289	623	228	532		○	0	228	289	517	0	532	623	1,155
東菜畑2丁目	9	522	1,103	98	205	424	898		○	0	424	98	522	0	898	205	1,103
緑ヶ丘	9	562	1,343	70	179	492	1,164		○	0	492	70	562	0	1,164	179	1,343
生駒東小学校	校区計	5,083	11,029	1,881	4,015	3,202	7,014			1,175	2,027	1,881	5,083	2,708	4,306	4,015	11,029
青山台	10	258	597	0	0	258	597		○	0	258	0	258	0	597	0	597
有里町	10	727	1,562	169	330	558	1,232		○	0	558	169	727	0	1,232	330	1,562
小倉寺町	10	24	49	0	0	24	49		○	0	24	0	24	0	49	0	49
小瀬町	10	1,395	3,085	258	463	1,137	2,622		○	0	1,137	258	1,395	0	2,622	463	3,085
鬼取町	10	29	62	0	0	29	62		○	0	29	0	29	0	62	0	62
大門町	10	40	96	0	0	40	96		○	0	40	0	40	0	96	0	96
西畑町	10	23	58	0	0	23	58		○	0	23	0	23	0	58	0	58
萩原町	10	510	1,249	60	152	450	1,097		○	0	450	60	510	0	1,097	152	1,249
藤尾町	10	30	75	0	0	30	75		○	0	30	0	30	0	75	0	75
生駒南小学校	校区計	3,036	6,833	487	945	2,549	5,888			2,549	487	3,036	0	5,888	945	6,833	
壱分町	11	3,092	7,472	843	1,943	2,249	5,529		○	0	2,249	843	3,092	0	5,529	1,943	7,472
さつき台1丁目	11	513	1,207	62	158	451	1,049	○		451	0	62	513	1,049	0	158	1,207
さつき台2丁目	11	462	1,144	0	0	462	1,144	○		462	0	0	462	1,144	0	0	1,144
翠光台	11	226	877	0	0	226	877	○		226	0	0	226	877	0	0	877
南山手台	11	206	730	0	0	206	730	○		206	0	0	206	730	0	0	730
壱分小学校	校区計	4,499	11,430	905	2,101	3,594	9,329			1,345	2,249	905	4,499	3,800	5,529	2,101	11,430
乙田町	12	0	0	0	0	0	0		○	0	0	0	0	0	0	0	0
小平尾町	12	1,059	2,313	176	364	883	1,949		○	0	883	176	1,059	0	1,949	364	2,313
萩の台	12	345	828	4	4	341	824		○	0	341	4	345	0	824	4	828
萩の台1丁目	12	384	790	344	775	40	15	○		40	0	344	384	15	0	775	790
萩の台2丁目	12	124	271	0	0	124	271	○		124	0	0	124	271	0	0	271
萩の台3丁目	12	354	744	0	0	354	744	○		354	0	0	354	744	0	0	744
萩の台4丁目	12	220	484	0	0	220	484	○		220	0	0	220	484	0	0	484
萩の台5丁目	12	169	388	143	360	26	28	○		26	0	143	169	28	0	360	388
東山町	12	215	504	77	188	138	316	○		138	0	77	215	316	0	188	504
生駒南第二小学校	校区計	2,870	6,322	744	1,691	2,126	4,631			902	1,224	744	2,870	1,858	2,773	1,691	6,322
合計		51,416	117,946	11,701	24,511	39,715	93,435			18,220	21,495	11,701	51,416	44,955	48,480	24,511	117,946
										35.4%	41.8%	22.8%	100.0%	38.1%	41.1%	20.8%	100.0%

(出典) 町別人口・世帯数 (令和5年1月1日現在) 生駒市オープンデータポータルサイト
 3階以上共同住宅 町別人口・世帯数 令和2年度国勢調査 小地域集計 29:奈良県 第8-1、表第8-2表より人口比で案分